



# 明 祥

安城市立明祥中学校

平成23年度 1

平成23年4月12日

## 祝 入学式・始業式を終えて...

この日を待っていたかのような満開の桜に迎えられた131名の新生のみなさん、入学おめでとうございます。そして、110名の2年生、135名の3年生のみなさんには、進級おめでとうございます。

多くの保護者に見守られ、PTA会長 神谷訓司様のご臨席を賜る中、65回入学式並びに、第1学期の始業式を行うことができました。新年度を無事に迎えられたことに、感謝の思いでいっぱいです。

**校長 式辞より** われらは明中生「明中生は、親しみと、まごころのこもったあいさつをしよう。明中生は、中学生らしい身なりと、ふるまいをしよう。明中生は、お互いに協力と理解に努め、いつも思いやりの心で行動しよう。明中生は、正しく判断し、積極的に行動しよう。」を挙げ、さわやか明中生としての中学校での生活のあり方を示唆されました。また、先生や友達の話聞くこと、自分の考えを述べることを通して、ものの見方や、考え方に磨きをかけるために、規律ある生活をするのが大切であると激励されました。

**PTA会長 祝辞より** 昨今、国際化が叫ばれているが、国際化から何を学ぶのかと問いかげられました。国際化の基本は、自分が今おかれている環境を理解し、どう伝えるかであると考えます。ふるさとを知り、理解し、伝える力を養うことが大切である。そのために、「みる力、きく力、伝える力」を研いでほしいと指針を示し、入学をお祝いしていただきました。

**生徒会長 歓迎の言葉より** 緑あふれる、季節ごとに美しい姿をみせてくれる学校を守るために取り組んでいる活動を一緒にしましょう。地域に役立つ明中生として、ボランティア活動に積極的に参加しましょう。... 僕たち先輩が支えるので、不安を乗り越え、明るく楽しい学校生活を送りましょうと歓迎の思いを伝えました。

**新入生代表 誓いの言葉より** 読んだ本から、「中学時代のドキドキは一生のうちで最高のドキドキである。」と知り、いろいろなことにチャレンジして、たくさんのドキドキを味わいたい。... どんな時にもあきらめずに努力し続けられる、そうした人間になれるよう、この3年間、頑張りたいと、力強く抱負を述べることができました。

**教育目標**を「自他の生命や人権を尊重し、よりよい尊重し、生き方を目指して、互いに高め合う生徒の育成」とし、さわやかな明中生を求め、教職員一丸となって、指導、支援にあたります。

今年度は、平成24年度からの学習指導要領の完全実施に備えた移行期最後の年です。また、23、24年度の2年間は、安城市教育委員会から研究委嘱を受けました。生きる力を支える確かな学力に焦点をあて、**基礎的・基本的な知識・技能の習得や、習得したそれらの活用、深化のあり方を分ける授業・楽しい授業づくり**を通して、研究的実践にあたります。

**豊かな心**を育てるために、道徳教育の推進や特別活動の充実、明芸館の企画・運営にも全力を注ぎます。目標に向かって努力を惜みず、**強靱な心身**を鍛えるための部活動にも力を注ぎます。

**主体的かつ、計画的に実践**することができる生徒を育てるために、教えること、気づかせることを区別し、自ら掲げた目標の達成に向けて努力し続けるための支援をします。また、人間形成を図る上で大切になる**我慢する心や、規範意識の高揚とその実践力**を育てるために、決めたことを**させ切る**よう、厳しく、温かい指導や支援をし切ることを最重要課題におきました。**努力する姿を認め、褒め、励ます**ことで**自信**をもたせ、目標に向かって、今日一日、いま、この瞬間を精一杯生きる**勇気**を喚起したいと考えています。このことが生かされているいのちを生かすこと、生きることだと考えます。大切なお子様の大切ないのちを見守り、無限の可能性を見出し、**家庭と学校と地域とが連携**を図りながら、ともに育てましょう。そして、子育てを通して、私たちもともに育ちましょう、「**共育**」を**合い言葉**に...。出会いを大切に、日々の感動を共有したいと考えています。

今年度も、これまで同様の深いご理解と、温かなご支援を賜りますよう、お願いいたします。



祥風の流れ 祝いの紅白 桜とユキヤナギ



誓いの言葉 4 / 7